

施策評価シート

令和 5 年度

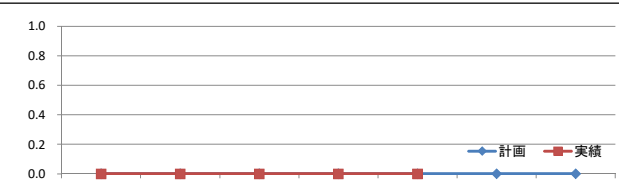
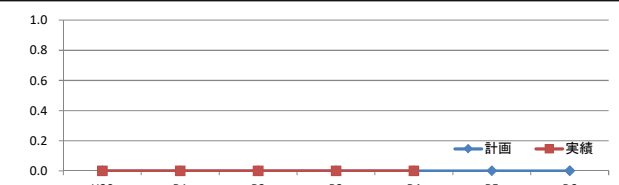
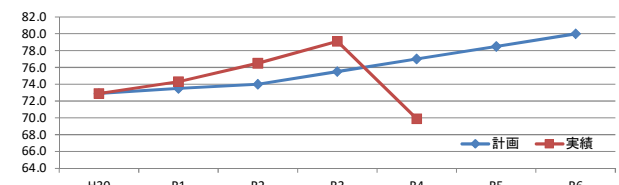
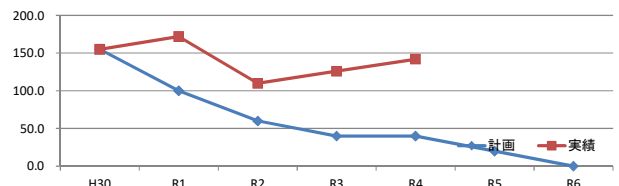
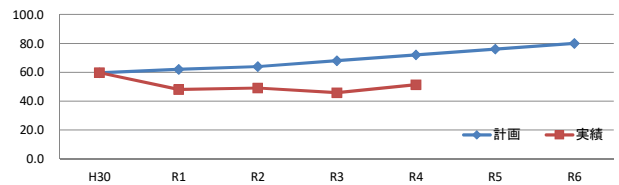
総合 体系 計画	分野	7	第7章	効果的・効率的で信頼される行政経営が行われているまち	施策統括課	人事課
	施策No.	3	施策名	職員の資質向上による業務執行体制の充実	課長名 (施策統括担当者)	池田 武志
	関係課	人事課 行政マネジメント課 公平委員会				

1. 施策の目標

めざす姿 (成果目標)	職員一人ひとりの資質が高く、効率的な執行体制になっている。
取組方針	多様化する市民ニーズや行政課題に応えられる能力の向上と目的・課題意識の高い職員の育成に努め、ワーク・ライフ・バランスを推進することで働きやすい職場環境を実現し、効率的な組織となるよう業務執行体制の最適化に取り組みます。

2. 施策の意図と成果指標

対象 (誰、何を対象としているのか) *人や自然資源等	職員						
意図 (この施策によって対象をどう変えるのか)	多様化する市民ニーズや行政課題に柔軟かつ迅速に対応できる能力を向上させ、目的・課題意識の高い職員を育成する。						
成果指標 A							単位
能力や資質が向上したと回答した職員の割合							%
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標	
59.7	62.0	64.0	68.0	72.0	76.0	80.0	
	48.0	49.1	45.9	51.4	0.0		
成果指標 B							単位
1年間の時間外勤務の時間数が360時間を超える職員数							人
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標	
155.0	100.0	60.0	40.0	40.0	20.0	0.0	
	172.0	110.0	126.0	142.0	0.0		
成果指標 C							単位
担当している仕事にやりがいを感じている職員の割合							%
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標	
72.9	73.5	74.0	75.5	77.0	78.5	80.0	
	74.3	76.5	79.1	69.9	0.0		
成果指標 D							単位
-							-
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標	
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
成果指標 E							単位
-							-
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標	
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		



## 施策評価シート

### 3. 市民意向調査結果

施策の重要度	前回	今回	
重要である	46.9%	45.3%	↓
ある程度重要である	39.3%	39.7%	↑
あまり重要ではない	3.6%	4.7%	↑
重要ではない	0.5%	1.0%	↑
順位	14/36位	15/36位	↓

施策の満足度	前回	今回	
満足している	3.2%	2.6%	↓
どちらかといえば満足	40.8%	42.2%	↑
どちらかといえば不満	28.1%	27.2%	↓
不満である	6.5%	7.3%	↑
順位	26/36位	25/36位	↑

### 4. 社会潮流等の変化について（第2次総合計画策定時からの市民ニーズの環境の変化、法整備状況等）

- ・令和5年4月1日から職員の定年引上げ
- ・社会人経験を有する新規採用職員の増加
- ・人事評価結果の処遇への反映
- ・男性職員の育休取得率の増加
- ・女性管理監督職の割合の増加

### 5. 施策を推進していく上での新たな課題、新たな視点

- ・AI技術の活用を推進するためデジタル人材の採用や育成が必要である。
- ・幅広い人材に対し、これまで実施してきた研修の時期及び内容を見直す必要がある。
- ・様々なライフステージに応じた働き方に対応しながら組織体制の充実を図る必要がある。

### 6. 施策の課題解決に向けた今後の取組の方向性・内容等

- ・適正な時期に必要な資質を向上させる研修の実施に取り組みたい。
- ・引き続き心身の健康へのケアの充実、ワークライフバランスの推進及び多様化する働き方に柔軟に対応できる体制づくりに取り組みたい。